

「あつまる」「かんきょう」「しようにんずう」「なかまづくり」の四つの特徴が明北小学校にはあります。まず、「しようにんずう」なので児童も先生も全員の距離が近く垣根のないところが一番の特徴です。45分間の授業で先生と児童が関われる時間は限られています。しかし、ここではそのチャンスが多くあります。

この少人数のメリットを生かして全校で集まる行事を多く行っています。これが「あつまる」です。そして、廃線敷や犀川などの自然に囲まれ、課外活動はもうろん、静かな環境で学習ができる「かんきょう」。また、地域の皆さんに関わっていただいている放課後学習室や放課後子ども教室「ワイワイランド」などの活動も行っており、地域と近い学校でもあります。これも特徴的な環境の一つだと思います。

これらの三つがそろって明北小学校の魅力を生かして、参加者の質に積極的にPRしている浅川浩校長に、思いを聞きました。

4つの特徴「あかしな」を生かして

オープンDAYなどで明北小学校の魅力積極的にPRし、参加者の質に積極的にPRしている浅川浩校長に、思いを聞きました。

少人数をプラスに変える環境が待っている



明北小学校 校長 浅川 浩さん

「あかしな」に象徴されるこの学校にしかない良さを今後も大切にし、地域と共に明北地域の魅力をも含めて安曇野全体に発信し、特徴と良さを育ていきます。また、この小規模特認校制度は、在校生子どもたちにとっても新しい仲間から刺激を受けプラスになることも多いと思っています。

15人ほどの少人数規模での学校生活や学習活動に魅力を感じられる人、この環境をプラスに感じられる人は、まずオープンDAYや見学にお気軽にお越しください。お待ちしております。

地域と共に良さを育てたい



レポート

学びの環境を体感 明北小オープンDAY

明北小学校への就学に興味のある人や地域の人などが、普段の学習や生活の様子を見学できるオープン DAY が5月24日（金）に開かれ30人が参加しました。

豊かな学びと環境を多くの人に

「こ」んには！すれ違う子どもたちの元気な声が響く校舎。2時限目と3時限目を開放し、学びや児童の普段の様子を実際に見られる明北小オープンDAYが初めて開かれました。この取り組みは、特認校制度を利用して就学を希望する人に実際の環境を見てもらうこと、そして、地域の皆さんに改めて明北小を知ってもらい、一緒に学校を作っていきたいという思いが込められています。

少人数ならではの授業風景

明北小学校の最も人数の多い学年は3年生の16人。授業はゆとりある環境で、先生に聞きやすい雰囲気で行われていました。また、児童同士が分からないことを話し合い、協力しながら進めている姿

が印象的でした。1年生と6年生が一緒に行った3時限目の体育の授業では、6年生のお手本で準備体操をした後、シャトルランを一緒に走りまわりました。1年生の児童たちは、6年生に応援されながら何往復も体育館を走っていました。また、音楽の授業では、4年生が「君をのせて」の合唱を練習。数人のパートに分かれて練習を行った後、全員で合わせると15人のパワフルなハーモニーが音楽室に響き渡りました。

ここからできる経験とつながり

明北小には特別な支援体制や設備があるわけではありません。しかし、児童数が少ないからできる「環境」「学び」「つながり」があります。それが明北の豊かな自然とマッチすることで、ここでは経験できない6年間になるのではないのでしょうか。

明北小の今を HP で

日々の様子を「明北小学校の今日」をほぼ毎日HPで公開しています。ぜひご覧ください。

9月26日(木) オープンDAY開催

明北小学校の様子を知りたい人ならどなたでも参加できます。詳細・申し込みはHPをご覧ください。



明北小学校 HP



転・入学するには (条件など)

対象・条件

児童とその保護者が市内に住所がある。または令和7年4月1日までに市内に転入する見込みがある1年生から6年生(令和7年度時点)で、次の要件を満たす人

- ①保護者が、明北小学校の教育活動等を十分理解し、その教育活動等に協力すること
- ②保護者が、通学方法・通学の安全確保について責任を負うこと
- ③卒業するまでの間、児童・保護者が、明北小学校に在学する意思があること
- ④特認校申請までに学校見学、体験入学及び明北小学校長との面談を終わらせること
- ⑤①～④のほか、学校教育活動等について教育委員会・明北小学校の方針を順守すること

詳細は市HPをご覧ください。学校教育課では就学に関する相談や募集案内を行っています。

問い合わせ

明北小学校に関すること 明北小学校 Tel 62-2130
小規模特認校制度に関すること 学校教育課 Tel 71-2460



市 HP